

Labo News

らぼニュース

発行所 公益社団法人愛知県臨床検査技師会
 住所 名古屋市中村区名駅5-16-17
 花車ビル南館 〒450-0002
 電話 052-581-1013
 F A X 052-586-5680
 ホームページ <http://www.aichi-amt.or.jp/>
 Eメール aamt@aichi-amt.or.jp
 取引銀行 三菱東京UFJ銀行 柳橋支店
 普通口座731-677
 発行人 梶山広美
 編集人 山田 真

No.410 目次

- ◆平成27年度精度管理調査報告会および特別講演会開催報告……………(2)
- ◆『組織強化セミナー』を開催して……………(3)
- ◆愛臨技のHIV検査ボランティアについて……………(4)
- ◆地区だより……………(6)
- ◆世界禁煙デーキャンペーンボランティア募集について……………(7)
- ◆基礎講座……………(8)
- ◆平成28年度新人サポート研修会……………(9)

平成28年度 定時総会の開催にあたって

庶務部長 夏目 久美子

来たる平成28年6月18日(土)午後4時より、TKPガーデンシティ名古屋新幹線口 大会議室8Aにおきまして、公益社団法人愛知県臨床検査技師会平成28年度定時総会を開催いたします。会場は、JR名古屋駅太閤通口より徒歩1分の所にあります、本総会では、平成27年度事業・決算報告(案)、役員選任についてご審議をいただき、平成28年度の事業計画・予算を報告させていただきます。

平成27年度は、公益法人取得後に初めての立入検査があり、十分に準備ができていないのか不安の中、無事終了しほっとしております。精度の高い臨床検査を提供するための専門的知識・技能の普及や人材の育成を行う事業として、新人サポート研修会やスキルアップ研修会を開催するとともに、第16回愛知県医学検査学会が東三河地区の担当で田中規雄学会長のもと、盛大に開催されました。いずれも非常に多数のご参加をいただき活発な活動が行われました。また、学術部研究班による研究会・講演会・基礎講座や、地区活動での研修会・勉強会を行い、臨床検査技師の資質向上に寄与してまいりました。精度管理事業としては、愛知県医師会、愛知県病院協会、愛知県臨床検査標準協議会との共催でサンプルサーベイ、フォトサーベイを実施し、その後結果検討会と報告会を開催して精度向上の支援を行いました。組織部門においては例年同様、海岸清掃ボランティア活動や祝賀会・懇親会、スポーツ大会、New Yearパーティーを開催し、親交を深めることができましたと思います。県民の皆様に向けては、健康増進と衛生思想に関する普及啓発事業として、世界禁煙デー街頭啓発キャンペーンや、世界エイズパレード、全国検査と健康展への参加を行いました。これらの事業は、例年通り滞りなく遂行することができました。これもひとえに会員の皆様のご理解とご支援の賜物と感謝申し上げます。

平成29年に当会は法人設立30周年を迎えるにあたり、今年度は記念式典等のイベントが開催されます。また、日臨技中部圏支部学会は平成29年9月30日、10月1日に開催されることが決まっております。担当技師会としての準備が始まります。平成28年度は、新役員での事業展開となります。会員の皆様一人ひとりに適切な支援ができるよう、皆さまのご意見をお待ちしております。ご多忙中恐縮ではございますが、定時総会へご出席賜りますようご案内申し上げます。

平成27年度精度管理調査報告会および特別講演会開催報告

精度管理事業部長 鈴木 博子

平成27年度の愛知県臨床検査技師会最後の行事である精度管理調査報告会および特別講演会が3月12日に名古屋第一赤十字病院 内ヶ島講堂にて開催されました。

精度管理調査は平成27年度で18回目となり、また、日臨技JAMTQCを利用した精度管理調査も今回で3回目を迎えることとなりWebでの精度管理調査もようやく軌道にのってきました。今回は前年度より9施設多い133施設の参加と年々増加してきています。

精度管理調査報告会では、所副会長の開催挨拶からはじまり、愛知県病院協会会長の加藤林也氏、愛知県健康福祉部の松本一年氏より来賓挨拶を賜り、続いて臨床化学検査、免疫血清検査、血液検査、一般検査、生理検査、輸血検査、微生物検査、細胞検査、病理検査の9部門と事務局の調査報告があり、最後に中井副会長の閉会挨拶で終了しました。各検査部門の詳細な報告は研究班研究会などで行われますので、この報告会では各検査部門では総括を、事務局からは概要とアンケートの結果を報告しました。報告会への参加人数は愛臨技会員141名、賛助会員11名で総数152名となり、この3年間で最も多い参加人数となりました。

今年度の特別講演会は、「ISO15189を受審して」

をテーマとし、刈谷豊田総合病院の中村清忠臨床検査・病理技術科部長と名古屋医療センターの岩尾文彦臨床検査科技師長のお二人に経験談を講演していただきました。受審までの準備には膨大な文書作成など非常に人手と時間がかかり、計画的に進めていく必要があります。今後ISO15189は臨床検査室の品質マネジメントシステムとして導入を検討していく施設が増えると思われますので、受審予定のご施設にとっては参考になったのではないかと思います。

愛知県臨床検査精度管理調査は愛知県下の医療施設において目標値から乖離した測定値を示す施設を把握するとともに、その是正を目的としています。また、この精度管理調査への参加は日臨技精度保証施設認証申請の条件のひとつにもなっております。標準化を推進していくためにも多数の施設のご参加をお願いいたします。

最後に愛知県臨床検査精度管理調査にご参加いただいた施設の皆様、試料データの提供にご協力いただいたメーカーの皆様にご礼申し上げますとともに、共催いただいた愛知県医師会、愛知県病院協会および愛知県臨床検査標準化協議会のご協力に厚く感謝申し上げます。



『組織強化セミナー』を開催して

組織部 岩尾 文彦

平成28年4月9日(土) 午後3時から国立病院機構名古屋医療センター特別会議室にて会員62名、申請中の会員5名、非会員2名、賛助会員1名の合計70名の参加のもと、開催されました。講演1ではアサーティブ・コミュニケーションについて、実際にロールプレイを織り交ぜながら相手を尊重しながらも自分の意見もきちんと相手に伝える方法論を学びました。講演2では宮島会長から日臨技の今後の課題をアグレッシブな語り口で会員にお話しされました。最後に森田支部長より組織強化と連動する日本臨床検査技師連盟からのお願いを伝達し、盛会の内に終了しました。

組織強化セミナーに参加して

先輩技師に誘われて組織強化セミナーに参加しました。「アサーティブコミュニケーションについて」と「医療情勢と臨床検査技師の今後のあるべき姿について」の講演を聞きました。

アサーティブコミュニケーションとは、自分も相手も大切に作る表現で、自分の意見を押し通すのではなく、自分の意見を素直に表現し、同時に相手の意見を尊重すること、ということ学びました。2人1組になってアサーティブな表現ができるようにトレーニングしましたが、実際にやろうと思うとす

独立行政法人地域医療機能推進機構 中京病院

検査部 城 貴

ごく難しく感じました。私は自分の意見を主張することが苦手なのでこれからはアサーティブな表現を日頃から心掛けていこうと思いました。

臨床検査技師の今後のあるべき姿では宮島会長から地域医療や臨床検査の持続的な発展、検体採取から患者さんに対して検査の説明まで行うという職域拡大について等のお話を聞きました。今後の臨床検査技師の展望について考える良い機会となり、とても貴重な時間を過ごすことが出来ました。





愛臨技のHIV検査ボランティアについて



組織部長 岩尾 文彦

【はじめに】

1983年にフランスのパスツール研究所のリュック・モンタニエとフランソワーズ・バレシヌシ（後にノーベル医学・生理学賞）によって発見されたHIVウイルスは、汚染された非加熱血液凝固因子製剤の使用や性感染により、AIDSを発症したことから多数の死者を出し、フランスや日本では刑事責任を追及する結果となりました。

世界的大流行となったHIVの日本への感染拡大を防ぐため、HIV検査体制の整備が急務となり、保健所で匿名でのHIV検査受付と結果説明、地方衛生研究所ではHIV検査体制が確立され、現在に至っています。当初は、国民の関心が高く、またマスコミの報道等によって保健所での検査数は1992年には13万件を超えましたが、その後、人々の関心が薄れるとともに検査数は減少し、1997年には5万件まで落ち込みました。しかし、現在もエイズ動向委員会でのHIV/AIDS報告数は増加し続け、保健所検査においても感染者数は増加しています。

1. 事業目的・内容

本事業は、HIV感染者支援を行うNPOが休日の即日HIV抗体検査・相談事業を行うことにより、一般市民にとって受けやすい状況を作り、受検者一人ひとりの生命と健康を守り、今後のHIV感染拡大防止に寄与することを目的とする。

一人でも多くの人々がHIV感染の有無を早期に発見することにより、適切な医療やケアに結びつけることや他者へのHIV感染を防ぐことも可能となる。さらに、事後カウンセリングを通じて、陰性者についても今後の感染予防の行動変容に向けた支援を行うことができる。

利用者へのカウンセリングを伴う、安心かつ迅速な検査を行うことにより、広汎な人々の利用を可能にする事業を実施した。

2. 事業名 日曜日エイズ検査相談事業（通称：栄サンサンサイト検査・相談室）
3. 実施者 特定非営利活動法人 HIVと人権・情報センター
4. 実施日 第2・4日曜日
5. 利用者 HIV検査を希望する一般市民
6. 実施場所 ナディアパーク・デザインセンタービル9F
「名古屋市青少年文化センター」研修室・予備室
7. スタッフ数 一回実施あたり約11名
(医師1名、看護師2名、検査技師2名、受付2名、ヘルスアドバイザー4名)
検査技師2名の内訳→各病院の協力者（現在18名）と各地区の協力者
8. 検査法
 - ①スクリーニング検査（栄サンサンサイト会場）
「IC法」
 - ②抗体および抗原反応があった場合の確認検査（名古屋市衛生研究所）
「PA」+「WB法」
 - ③抗原のみ反応があった場合の確認検査（名古屋医療センター）
「PCR法」
9. 事業の特徴
本事業の特徴は、一般住民・HIV感染者の視点にたったものであり、利用者には以下のような多くのメリットがあるように事業体制を整えている。

- ①一般市民にとって利用しやすい日曜日に実施。
- ②利用者（特に若者にとって）に利用しやすい繁華街で、知名度の高い場所に会場を設置。
- ③即日の結果通知。
- ④検査前のカウンセリングにより十分なインフォームドコンセントを行う。
- ⑤検査後のカウンセリングにより、陰性者には感染に関する予防啓発と行動変容に向けた指導を、陽性者には告知ショックにたいする心理支援と医療機関の紹介、適切な社会資源が利用できるように相談・サポート等を行う。
- ⑥HIV感染者への差別・偏見がいまだに根深く残る地域社会においては、感染している場合に行政に、管理される感覚を持っている住民が少なくない。人権に配慮し、HIV感染者自身が関わっているNPOが検査と相談を行うことにより、プライバシーの面などで安心して利用することができる。
- ⑦混雑時の来場により受検できないことを考慮し、予約制にしている。

主催：名古屋市
 協力：愛知県臨床衛生検査技師会、名古屋市衛生研究所、名古屋医療センター

今後とも保健衛生行政の一旦を担うHIV検査に愛臨技会員のご理解・ご協力をお願いするとともに、参加可能な方は地区理事又は下記までお申し出下さい。

ボランティア申込先

- ①各地区理事
- ②組織部長 岩尾 文彦
 〒450-0002 名古屋市中村区名駅5丁目16番17号
 花車ビル南館
 (公社) 愛知県臨床検査技師会事務所
 aamt@aichi-amt.or.jp
 TEL 052-581-1013 FAX 052-586-5680
 ※HIVボランティア希望と記入して下さい。

参考文献

IASR Vol. 34 p. 253-254: 2013年9月号
 リュック・モンタニエ-Wikipedia
 坑HIV治療ガイドライン201

平成27年度 HIVボランティア風景



愛臨技HP 行事・イベント写真集より



名古屋掖済会病院 新病棟建設工事の状況

名古屋掖済会病院 中央検査部 平野 知美

当院の新病棟（地下1階・地上7階建て）建設工事は、2014年8月より工事を開始し1年半が経過しました。現在工事は予定通り順調に進行しています。2015年8月には地上に鉄骨が現れ、日に日に全貌が想像できるようになりました。2016年秋に完成予定です。

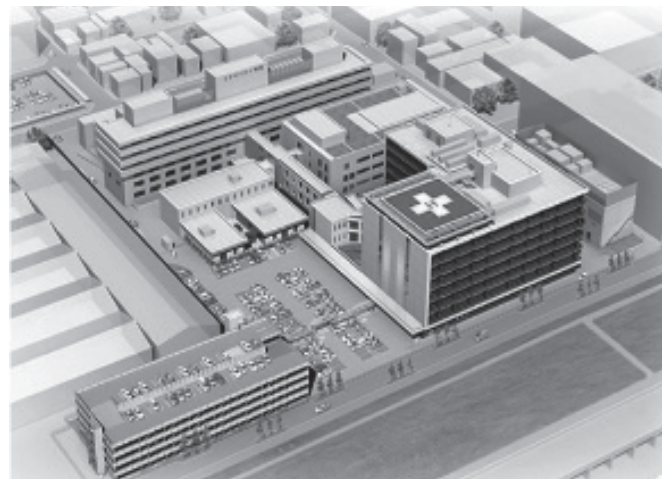
1階にコンビニや喫茶を備えた新病棟の完成後は、北館と南館の病棟部分、放射線部門（核医学・治療）、リハビリ部門、透析部門などが新病棟へ移転します。その後、2016年10月より南館の改修などを行い、放射線部門の機能強化を図ると共に、管理部門、医局、看護部門、事務部門などが北館から移転します。最後に、2017年4月より北館を解体し、患者駐車場の整備を行い、2017年9月に全工事完了という長きに渡るプロジェクトです。

新病棟は、現在、北館と南館に分かれていた病棟を、1箇所に集約したL字型病棟とし、良好な療養環境が維持できるよう東面と南面に多くの病室を確保致しました。

今後とも、えきさい（導き、たすける）の精神に基づき、地域の皆様との信頼関係の上に成り立った医療の遂行を目標に目指して参りたいと思います。



新病院棟完成予想図（2016年秋）



新病棟建設におけるコンセプト

「地域と共生し良質な医療を提供する都市型病院」

- * 患者様・ご家族が満足する快適な療養環境の整備
- * 良質な医療の提供と診療の効率性の向上
- * 災害時に対する機能の充実
- * 既存施設との機能提携を高める病棟配置
- * 将来を見据えた病院の骨格形成





世界禁煙デーキャンペーン ボランティア募集について

愛知県では、例年5月末に「世界禁煙デー」および同日から1週間の「禁煙週間」に合わせて、喫煙の健康影響についての知識普及を図るため、キャンペーン活動を実施しています。

例年、愛臨技もこのキャンペーンに積極的に参加しています。ボランティア活動は臨床検査技師の社会的認知度を上げる機会でもあり、またこのキャンペーンに参加している他の医療従事者との交流もできますので、ぜひ会員皆さまのご参加をお願い致します。



お詫びと訂正

らぼニュース4月号の血液検査研究班研究会の生涯教育科目に間違いがありました。お詫びし下記に訂正いたします。

■誤 基礎教科：20点

■正 専門教科：20点

お詫びして訂正いたします。

お知らせ

生涯教育点数が関係する行事に参加される方は、必ず会員証をお持ち下さい。

会員証をお忘れになった方は、自己申請して頂くことになります。

申請用紙は愛臨技HPの各種手続きにあります。

生涯教育履修：20点

日時：平成28年5月31日(火) 午後12:30～

場所：名古屋市中村区名駅1丁目

名鉄百貨店ヤング館前

Web申し込み：5月21日(募集終了)

※参加していただける方は愛臨技HP「愛臨技行事参加申し込み」からお申込下さい。

※当日は、名鉄百貨店ヤング館前ななちゃん人形前に午後12時に集合お願いいたします。

問い合わせ先

組織部 岩尾 文彦

アドレス kensacyo@kinbyou.hosp.go.jp

Tel：076-203-4540 (直通ダイヤル)

2016年4月11日現在 正会員数 3,004名

※求人情報、理事会議事録はホームページを御覧いただくか、事務所へお問合せください。

基礎講座

輸血検査研究班

専門教科：20点

日時：【基本コース】平成28年7月30日(土)
14：00～17：30

【応用コース】平成28年7月31日(日)
9：00～17：00

場所：名古屋市立大学医学部 基礎研究棟
4階 微生物実習室

テーマ：実技講習会
「輸血検査のテクニックを学び、現場で生かそう!!」

講師：輸血検査研究班班員

内容：【基本コース】
基本操作・血液型検査・交差適合試験（生食法）
【応用コース】
血液型検査・不規則抗体スクリーニング・
不規則抗体同定検査・抗体解離試験・症
例カンファランス

定員：【基本コース】約20名
【応用コース】約40名

参加費：【基本コース】2,000円
【応用コース】7,000円

対象者：【基本コース】
輸血検査に携わって間もない方・基本操
作の再確認（認定輸血検査技師資格試験
の受験準備をされる方）・日当直時のみ
輸血検査を実施する方・緊急臨床検査士
資格試験の受験準備をされる方

【応用コース】

認定輸血検査技師資格試験受験をされる
方・輸血業務のスキル向上を考えられて
いる方・施設で輸血検査を指導する立場
の方

申込方法：下記申込事項について、E-mailでお申
し込みください。申し込み後1週間以内
に受領メールが届かなかった際は連絡先
までお問い合わせください。
携帯メールからの応募はできません。

アドレス：2016aichiyuketu@gmail.com

申込事項：①コース名 ②会員番号 ③氏名
④かな氏名 ⑤施設名 ⑥所属
⑦施設住所 ⑧TEL（内線）
⑨輸血検査経験年数
⑩輸血業務頻度（例、毎日・週3日程度・
日当直のみ等）

連絡先：日進おりど病院 臨床検査科
小木曾 美紀
TEL 0561-73-7771（内157）

申込開始：平成28年5月1日(日)

申込期限：平成28年6月30日(木)

注意事項：1メールにつき1名の申し込みとし、複
数名の申し込みは受付できませんのでご
注意ください。定員になり次第締め切
ります。締め切りの状況はHPにてお知
らせします。受講料の納入方法につ
いては受領メールにてお知らせし
ます。応用コースの昼食については、
受領後に改めて連絡いたします。



平成28年度 新人サポート研修会 申込書

日 時：平成28年 6月11日(土) 14:00~17:30
平成28年 6月12日(日) 9:30~17:30
会 場：名古屋市立大学医学部 医学研究棟11階 講義室A
参加費：2,000円 テキストは当日配布します。
締 切：平成28年 5月31日(火)
問 合 せ：名古屋市立大学大学院 滝野 寿 052-853-8161
htakino@med.nagoya-cu.ac.jp

公益社団法人 愛知県臨床検査技師会 宛

F A X 番号 (052) 586-5680

平成28年度 新人サポートセミナー 申込書

締 切：平成28年 5月31日(火)
問 合 せ：名古屋市立大学大学院 滝野 寿 052-853-8161
htakino@med.nagoya-cu.ac.jp

施設名：	申込責任者：	TEL： FAX：
------	--------	--------------

会員番号	参加者名	参加日	
		6月11日	6月12日
例 832490	愛知 花子	○	×
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			

※受付票は発行しません。

平成28年度 新人サポート研修会

目的：新人技師を対象に、日当直に関連した内容の企画

日時：研修Ⅰ 平成28年6月11日(土)
14:00～17:30

研修Ⅱ 平成28年6月12日(日)
9:30～17:30

会場：名古屋市立大学医学部 医学研究棟11階 講義室A

申込：5月末日までにFAXまたはWeb（愛臨技HP「愛臨技行事 参加申し込み」）にて事前申込

会場収容人数に制限がありますので、お早めにお申し込み下さい。

参加費：2,000円 テキストは当日配布します。

その他：6月12日(日)はランチョンセミナーを実施します。

生涯教育：専門教科：30点（2日間両日出席）

活動について

14:10～15:25

④生物化学分析検査研究班：緊急検査関連の生化学・免疫検査について

15:25～15:35

休憩

15:35～16:50

⑤血液検査研究班：緊急検査関連の血液検査について

16:50～17:05

⑥微生物検査研究班：微生物の基礎

17:05～

閉会式

※日本臨床検査技師会概要説明は新入会員および入会を検討されている方々（非会員）を対象に、技師会について説明を行います。該当される方は、是非参加をお願いします。また現在会員の方々も参加可能です。

プログラム 6月11日(土) 新人サポート研修会Ⅰ

- 13:30～14:00 受付
- 14:00～14:10 開催挨拶とオリエンテーション
- 14:10～15:00 日本臨床検査技師会概要説明※（新入会員および非会員対象）
- 15:00～16:15 ①一般検査研究班：尿定性検査と髄液検査の基礎
- 16:15～17:30 ②生理検査研究班：心電図検査の基礎

プログラム 6月12日(日) 新人サポート研修会Ⅱ

- 9:00～9:30 受付
- 9:30～10:45 ①輸血検査研究班：輸血業務の基礎
- 10:45～10:55 休憩
- 10:55～11:55 ②組織部企画：医療従事者の接遇基礎
中北薬品 森 有紀子様
- 11:55～12:15 ③病理細胞検査研究班：病理・細胞検体の保存と処理方法
- 12:25～13:25 ランチョンセミナー
- 休憩
- 13:40～14:10 学術部企画：愛臨技、研究班の

会場案内図

